

タウンレポート Town Report



若林さんと増淵さんが 人権擁護委員表彰



6月17日(水) 県人権擁護委員連合会総会において町人権擁護委員の若林勝治さん(東高橋)が全国人権擁護委員連合会長表彰を、増淵佳子さん(東水沼)が宇都宮地方方法務局長感謝状を、それぞれ受けました。
お二人は長年委員を務めており、その功績が認められ表彰されました。

廃棄物監視員に感謝状



6月2日(火) 県庁で行われた不法投棄パトロール出発式に先立ち、県知事から町廃棄物監視員4人に感謝状が贈られました。
表彰を受けたのは、三ツ木昇さん(稲毛田)、大嶋建男さん(上稲毛田)、安藤文雄さん(八ッ木)、沼能始さん(下高根沢)です。皆さんは、10年以上にわたり町内の不法投棄防止や美観保護活動に尽力されています。

道路河川愛護で 与能支部下与能分会に感謝状



5月18日(月)に県公館で行われた道路河川愛護連合会総会で、町道路愛護会与能支部下与能分会に感謝状が贈られました。下与能分会では、平成5年から当地区の道路沿い約800メートル区間にプランターを設置して、毎年マリーゴールドを植栽し、道路環境美化に貢献しています。

日光東照宮で 八雲神社太々神楽披露



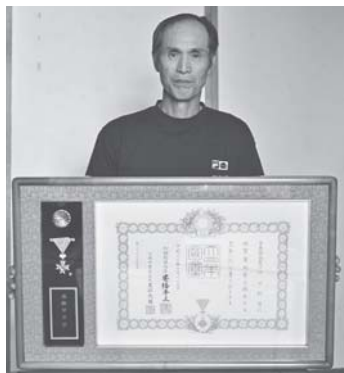
5月24日(日) 日光東照宮400年式年大祭奉祝行事として、稲毛田八雲神社の太々神楽が奉納されました。東照宮五重塔前に設置された特設ステージで「若戸之舞」など8演目を演じ、多くの参拝客が伝統の舞に見入っていました。
八雲神社の太々神楽は、町の無形民俗文化財に指定されています。

マリーゴールドが地域を彩り 下高根沢三日市地区で花植え



5月17日(日) 下高根沢三日市地区で花植えが行われました。
昨年度から、地域の景観形成活動の一環として、真岡土木事務所から約800平方メートルの花植え占用地を借り受け、花壇の増設工事を進めながら、年2回花植えを行っています。
約65パーセントの花壇増設が完成し、この日は子供会の参加を得て62人でマリーゴールドの苗を約3,000本植えました。

春の叙勲



川田紀男さん(瑞宝単光章受章)
川田紀男さん(東水沼)が、危険業務従事者叙勲で瑞宝単光章を受章しました。川田さんは、1973年に航空自衛隊に入隊し、35年間の任務は主に百里基地での最新戦闘機の整備にあたられました。1993年に芳賀町に転居し、地元ソフトボールチームのイーストとして現在も活躍しています。



中鉢満さん(瑞宝双光章受章)
中鉢満さん(西水沼)が、教育行政への貢献が評価され、瑞宝双光章を受章しました。中鉢さんは、1966年に当時の祖母井小学校教諭として採用され、2003年真岡市内中学校長を退職、2008年からは町教育長として4年間活躍されました。現在は、農作業や庭いじりに汗を流しています。

民生委員児童委員に飯塚さん



水橋地区の新しい民生委員児童委員に、飯塚敏夫さん(西高橋)が委嘱されました。
民生委員児童委員は、社会奉仕の精神を重んじ、地域の皆さんが自立した生活ができるよう支援活動を行っています。
担当区域：西高橋(正生田・西新谷・大沖・関谷・近内) 山崎、打越新田
任期：平成27年6月1日～平成28年11月30日

知事にLRT要望書提出



6月8日(月) 町と宇都宮市が整備を目指すLRT(次世代型路面電車)事業の早期実現に向けた要望書を、町長が佐藤栄一宇都宮市長と県庁を訪れ、福田富一知事に提出しました。
要望書には、県に対して一層の指導や助言とともに最大限の財政支援を求めることを明記し、知事は「県は芳賀町、宇都宮市と一体となって取り組んでいく」と回答しました。

東ティモール駐日大使来庁



5月15日(金) 東ティモールの駐日大使が、稲毛田の有限会社「ドンカメ」の小久保行雄社長とともに役場を訪れました。
訪問の理由は、生「ミ」のたい肥化による農作物生産に取組む小久保社長が、国際協力機構(JICA)を通じて東ティモールで支援活動を行うための視察です。
一行は、芳賀南小学校で児童と一緒に給食を食べたあと、田植えを見学したり、ドンカメの工場でたい肥ができるまでを視察しました。

カモ・カラスなどの駆除



5月16日(土)と17日(日)に、農作物を荒らすカモやカラスの駆除が行われました。
町から依頼を受けた県猟友会芳賀支部の会員7人が、朝5時から夕方まで活動し、2日間でカモ62羽、カラス39羽、カワウ4羽を駆除しました。
一部のカラスは、カラスの研究で有名な宇都宮大学農学部杉田教授の研究室に引き取られました。